

防災だより

福井県立福井南特別支援学校

福井市南居町 82 (0776) 36-7631



第 1 号

平成 27 年 7 月 17 日

*学校と御家庭が協力し合いながら防災の取組をしていくために、「防災だより」を発行していきます。
第 1 号は主に学校での取組を紹介します。

落ち着いて避難できました

6月22日(月)に第1回避難訓練を行いました。

高等部の教室付近からの火災を想定し、避難経路や初期消火、残留者捜索の方法を確認しました。児童・生徒も教員の話をよく聞いて、落ち着いて避難することができていました。消防署の方からも、

「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の約束にすべて ^{まる}〇 がもらえました。

最後に煙の中を移動する体験をしました。体験することで煙がいっぱいになった部屋の中は前がほとんど見えないことや姿勢を低くすると煙が薄くなることなどが、よく分かりました。



防災ワンポイント



煙は こわい！

火災で怖いものの一つが煙です。有毒ガスや熱などが一気に充満します。炎が天井に届くような時は、消火をあきらめ直ちに逃げます。部屋から逃げるときは、火元の部屋の戸や窓を閉めて逃げます。追いかけてくる煙を減らせると消防署の方からアドバイスを受けました。

でも、まずは火の用心。普段から火を使うところに燃えやすいものがないか、コンセントにほこりがたまっていないか、廊下や通路など逃げ道となるところがふさがっていないかなど、御家庭でもチェックしましょう。



防災研修：消火器チェック！

防災の取組

日頃の防災意識を高め、いざというときに動けるよう防災研修を行っています。

まずは、消火器と消火栓の設置場所について、実際に校内を回って確認しました。いつも目にしてはいるはずの消火器も、風景の一つとなって意識されていないこともありました。危機意識を持って、特に普段使う場所の消火器について確認しました。8月には屋内消火栓を使って放水訓練も予定しています。



救急救命法講習会

5月25日(月)、安全なプール学習を実施するために、救急救命法講習会を行いました。

福井市南消防署清水分署から消防士長に来ていただき、まず心肺蘇生法とAEDの操作法を教えてくださいました。毎年練習して体で覚えることが、実際の場での力になることを教わりました。

その後、連絡体制と応急処置についてポイントを確認し、分担しながら体験していきました。



災害時のライフラインを守る

震度5程度の地震や土砂災害が発生した場合、水道、ガス、暖房用の燃料など、学校のライフラインの確認・復旧が必要になってきます。そこで、すぐに学校に集まることが可能な教員で参集班を設けています。6月1日にはいざというときに備え、参集班と運営委員で、ライフラインの確認をしました。



御家庭での備えは？

火事・地震・大雨・台風などに備え、御家庭で話し合ってお家の中をチェック！



- 地震に備え、家具は固定してありますか。
- 消火器は備えてありますか。
- 防災・避難グッズは備えていますか。

(例) ・飲料水 ・非常食 ・トイレトペーパー ・ウェットティッシュ ・懐中電灯(予備の電池も) ・アルミ製保温シート ・紙の食器 ・ラップ ・ライター ・常備薬や医薬品 ・粘着テープ ・衣類 ・タオル ・歯ブラシ ・おむつや生理用品 ・レインコート ・靴下 ・靴 ・ヘルメット ・軍手 ・ビニールシート ・おもちゃ ・本 ・ラジオ ・筆記用具 ・充電器(手動のもの) など 新聞紙やナイロン袋などいろいろな場面で役に立ちます。

学校でも一人一人のお子さんの避難グッズを徐々に備えていきたいと考えています。そのときは御協力をよろしくお願い致します。

学校ホームページURLはこちら

http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/

学校HPの「危機管理」の中に「安心・安全な学校作り」を新設しましたので、この「防災だより」とともにぜひ御覧ください。